

日 刊

新東京

NO. 3825

2005年
5月9日(月)

日本郵政公社
労働組合
新東京支部
編集委員会

03-5690-2847
内線 4163

「現在要員は過員だ！」

【過酷な深夜勤には

心ある対応を…】

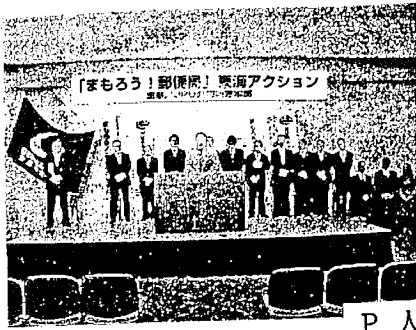
特殊部のとある課で、夜間帯労働力の確保をす
るため、と称して指定表
に3-1・1-3など深
夜勤が3回連続になる指
定が出されている。
組合の指摘により変更
し、3連続指定を見直し
た課もあるようだ。

昨年の2・8深夜勤導入
の際に、3連続の指定は
局としても想定していな
かったはずだと思ふ。
たしかに、この間の退
職者や新採がまったく入
ってこないこと、過酷な
深夜勤のため固定勤務者
が増えたことは事実だ。

だがしかし、JP Sに出
は、そのホイとある課で
は、口を開けば「現在要員
は過員だ！」と平然と言
う課長がいるのに驚く。
労働力が不足するの
なぜ深夜勤3連続の指定
表を作るのか、なぜ休暇
・年休の制限をするのか、
このギャップを聞きたい
ものだ！

今後、是非
正を願うと
もに、心ある
対応を希望す
るものである。

※3-1・1-3とは
深解深解深解
深解深解深解
深解深解深解
のことです。



郵政民営化法案をめぐる動きが大詰めを迎えているが、その動きに反発するよう、全国各地で政府の郵政民営化に反対する集会が

開催されている。

さらに5月15日には、東京・有明コロシアムで1万人規模の大集会「STO

P! 郵政民営化 怒りの反

対宣言」が開催される。この集会は、郵便局ファンの会、全国特定郵便局長会、JPU、全郵政で構成する実行委員会の主催となつて

いる。民営化はまだ決まつたわけではない。「ストップ民営化」の声をあげ、国民無視の理不尽な郵政民営化に断固反対しよう。

2005.5.15
会場 有明コロシアム
開演 13:00 開場 12:00

まもろう! 立ち上がる

郵政民営化に反対する

まもろう! が正念場



STOP!
 郵政民営化

2005中部連絡会野球大会**東京パーセル準決勝へ!!**

5月10日、夢の島グランドにおいて、「2005 J P U中部連絡会野球大会」が開催されました。新東京からは東京パーセルが出場。相手は、第1試合で日通第二チームを5回コールドで下し、勢いに乗るオール中郵チーム。

前回優勝の東京パーセルは1. 2回と得点されるも、2回 (2小)のタイムリーで1点を返した後、相手エラー等で3点追加。更に、 (1普)のライト前タイムリーで計5点をあげ逆転。3回には、 (3小)のタイムリーツーベースで1点を追加。続く4回には、 (1小)のタイムリー等で計3点。更に5回にも2点を追加し合計11点をあげた。投げては、先発の (郵窓)がオール中郵打線を6点に抑え、17日(火)に行われる準決勝へ駒を進めた。

	1	2	3	4	5	6	7	合計
オール中郵	1	2	1	2	0	0	0	6
東京パーセル	0	5	1	3	2	0	×	11

次回17日(火)は、9:30より夢の島Gで準決勝

東京国際 対 第三分会
 オール日本橋 対 東京パーセル

の対戦になります。応援よろしくお願いします。

※トーナメント表は裏面に掲載しています。

05年新賃金交渉妥結

俸給表の完成形は本年度の実現で

一時金は16年度決算数値が確定した段階で交渉

05年春季生活闘争における新賃金交渉は、4月27日に行われた菰田委員長・生田総裁のトップ交渉により、JPUが強く求めてきた①「俸給表の完成型」を今年度で行なう②一時金については今年度決算数値が明らかになった段階で別途交渉するとしながらも総裁から前向きな回答があったことから、今日

時点の到達点と判断して基本合意をはかった。

今後、新俸給表への切り替え等、詳細については労使で協議しつつ対応していくことになる。また、一時金については、引き続き決算数値が出た段階で精力的な交渉を展開していくこととする。

〈この間の交渉経過〉

I、05年新賃金交渉に対するJPUの基本スタンスは中央委員会で確認したとおり「賃金水準の維持・改善」及び「一時金の改善」として3月10日、「05年総合的労働条件改善に関する要求書」に掲げ交渉に臨んできた。

II 具体的要求については、民間情勢を見極めた上での判断とされていたものであり、4月8日の公務労協国営関係部会代表者会議での方針、そして組織を取り巻く情勢などを総合的に判断し「数値によるベア要求を行わない」ことを中央執行委員会によって確認した。

III 本部は、①給与制度改革が暫定俸給表となっている状況を早期に是正すべき「俸給表の完

裏面へ

成形」の実現、②この間の組合員の努力に報いること、「一時金の改善」、③あるべき郵政労使の「賃金・一時金」交渉のあり方を検討する委員会の設置、を公社に強く求めてきた。

IV これに対し公社は、当初から労使委員会の設置に異論はないとしながらも、「給与制度の完成形は民間準拠を踏まえつつ現給保障の原資を見て検討する、一時金は今年度の決算状況を見て判断する」として労使の主張は平行線のまま推移した。

V 最終場面に至るまでには、実務レベル交渉から書記長レベルへと積み上げ、断続的に交渉を展開。「取り巻く状況（公務員地域給与の見直しや公務員パッシング）を見ても、早期自主決着は労使双方ともに共通した認識であるはず。組合員の事業

基盤確立に向けた努力に具体的メッセージをもつて応えるべき」と連休前回答を強く要請してきた。

VI こうした精力的なやりとりを重ねた結果、公社側も一定の組合主張を受け止め、考え方を軟化させて4月27日のトップ交渉へとこぎつけた。

VII 27日夕刻より行なった菰田委員長・生田総裁のトップ交渉では、積み残し（俸給表・一時金の改善）について、以下のとおり見解を引き出した。

(1) 俸給表については、給与制度改革の一環として段階的に実施する予定であったが、アクシヨンプラン・フェーズ1の達成に向けた組合員の努力に報いるためにも、また、将来を展望しフ

エーズ2のとりくみへの意欲喚起をはかるためにも厳しい事業財政であるが、今年度で完成させる。

(2) 一時金要求については平成16年度決算の数値が確定していないことから現時点での回答は困難であるが、三事業ともフェーズ1で掲げた利益目標を上回ることが確定した場合には、頑張つて成果をあげれば報われることが感じられるよう、夏期一時金について検討していきたい

以上について労使確認ができたため、早期決着の立場から05新賃金の交渉妥結をはかることとした。なお、一時金については引き続き16年度決算の数値が確定した段階で、精力的な交渉を行っていくこととしている。

日
刊

新東京

NO 3830

2005年5月16日(月)

日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会

03-5690-2847

内線 4163

『みんなでまちをきれいにする運動』

レポート

昨日、毎年恒例の「みんなでまちをきれいにする運動」が、支部主催で開催されました。当日は小雨も降っていましたが雨もやみ、ゴミ拾いには最適の天気となりました。

深夜勤明け、休みの方々等、それと子供を連れて家族で参加した組合員もあってか、30名位の方に参加して頂く事が出来ました。

今回もコースは、潮見・新木場の2コースに分かれて、早速9:30スタート。

★潮見コースの感想

駅へと続く植え込みを中心に、ゴミ拾いをしていくことを確認しスタート。明治通りにはそれほどゴミは落ちていないのには驚きました。ただバス停近くにはタバコの吸い殻が多かったと思います。喫煙者のモラルの低さには考えさせられます。

潮見へ向かう砂潮橋をわたると、トラックが両側に一杯止まっています。その運転手が捨てたと思われるコンビニ弁当のゴミが非常に多かったです。その中には異臭を放つゴミもあり、少しやりきれない思いになりましたが、そんな中通りすがりの方から「御苦労様」と声をかけてもらうと、単純に嬉しかったですね。

★新木場コースの感想

去年は雨で中止でしたが、ゴミ拾いをするたびに感じる事は、たくさんのゴミがよくもこんなに道路に放置されている事です。しかし全員で少しずつ綺麗にしていくことで何とも言えない達成感と充実感を感じとれるものです。これから拾う歩道とすでにゴミ拾いをした歩道を比べると、全く違う道に見えます。通りすがりの方や、新木場駅の交番でも感謝とねぎらいの言葉をもらい、やっている事のすばらしさを改めて実感しました。JPUの運動もこれからが正念場です。まちきれ運動同様、自分たちで良いと思った事を全力で取り組み、素晴らしい道を作って行きたい。

結果は45リットルゴミ袋で、40個位のゴミを収集することが出来ました。深夜勤導入でなかなか人の集まりが悪くなる中、参加して頂いた方々にあらためて感謝申し上げます。お疲れ様でした。

日 刊	新東京	NO 3831	2005年 5月17日(火)
		日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会	
		03-5690-2847	内線 4163

STOP! 郵政民営化

1万人の東京大集会開催される

5月15日(日)、有明コロシアムで「STOP! 郵政民営化 怒りの反対宣言」と題して、1万人が集う反対大集会が開催されました。

主催は大集会実行委員会(会長・岡野加穂留郵便局ファンの会会長)で、全国特定郵便局長会、JPU、全郵政との共催でした。

集会では、主催の挨拶、来賓の基調講演、怒りの反対宣言の読み上げなど民営化阻止を会場一体となって確認し、その声を広く公民へ発信してまいります。また、沖縄のりんけんバンドによるアトラクションもありました。

【岡野郵便局ファンの会会長 挨拶】

自民党から話し依頼あった。民営化問題は12年前、宮沢とクリントン時代にアメリカ政府にやる約束した。当時の郵政大臣は小泉。背景に日米関係ある。

不思議なのは、政府対自民の対決になっていること。なぜ民営化に反対か。利用者のため今の形態でやってほしい。政府が正しければ反対しない。しかし、政府は正しいことをしていない。民営化は郵政だけの問題ではない。日本国の規則は憲法。25条に国民の文化的生活を保証している。前島密が考えたように基本的人権としての生活、社会保障として郵便局を守る。

【金子 勝慶応大学教授講演要旨】

JR西日本事故。107名命失った事故。ベテラン運転手を変えて、若い運転手に変えた。国労の組合員の草むしりを思い出す。結果、組合員は運転手から排除されてきた。

マスコミはボウリングとやっていた問題にすりかえている。原因を突き止めていく事が大事。メディアは問題を提起していない。20年前の民営化に経緯があるのでは。

郵政の民営化は民業圧迫がスタートであったが、弱点をつく報道に負けている。自らの弱い部分を出して、国民に真を問うべき。

非効率の郵便局は閉めていく事になる。しわ寄せは働く人にくる。善か悪かということは戦時中に作られたもの。

この国は無秩序になっている。民営化はその典型だ。ニュージーランド郵政民営化は失敗。アメリカ電力民営化でカリフォルニア電力料金は百倍以上に上がった。刑務所の民営化。収容率ダントツ一位。虐待裁判も多い。人間の尊厳を奪う事例だ。
何のための民営化かを明らかにすることだ。

「STOP！郵政民営化」有明宣言

小泉政権は、与党である自民党の党則を無視し、昨年10月から33回にわたって合同部会を開催して論議を積み重ね、圧倒的反対の中「少数決」を行い、4月27日の臨時閣議において郵政民営化関係6法案を決定し、議論を国会の場に移した。これまでに法案策定の作業の際においても、各地方議会では反対決議を行うなど国民の多くが民営化の危惧を訴え、反対を表明し、撤回を強く望んだにも関わらず、開く耳もたずともいえる小泉内閣の一連の政治手法は、最初から最後まで議会制民主主義を軽視したものである。

また、国民に身近な公共サービスを提供している郵政事業だけに、改革は「お茶の間」での議論を大切にしたいと、何度も訴えてきた国民の声をも無視するものとなった。

法案の内容は、あくまでも「民営化ありき」を金科玉条とした郵便局サービス解体法案と言わざるを得ない。国民一人ひとりの生活に直結し、かつ、国の財政のあり方や地域社会づくりにも密接に関連する郵政事業の将来をこのような安易で拙速な民営化に委ねてはならず、むしろ、郵政事業は、今後とも「三事業一体」「独立採算制」の公社形態の下で一層の経営改革を積み重ね、経済や地域の活性化、利用者サービスの向上に努めていくべきである。

政府の民営化法案は、利用者にとっては何のメリットも存在せず、郵政事業の基本的使命である国民生活のセーフティーネットワークの役割を果たし得ないことは明らかである。

私たちは、本日、この有明に集まった1万人の声をさらに大きなものにして、郵政民営化法案に断固反対し、法案の廃案・否決をめざしての国民運動を展開していくことをここに宣言する。

2005年5月15日

日 刊	新東京	NO. 3833	2005年5月19日(木)
		日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会	
		03-5690-2847	内線 4163

スリリングな距離感、雄大な地形に トーナメントの興奮と感動を堪能…

JPU東京第9回ゴルフ大会開催

報告が遅くなりましたが4月26日(火)、宍戸ヒルズカントリークラブを会場にした「全通東京第9回ゴルフ大会」は、総勢140名余を集めて盛大に開催されました。支部からは、11名が参加しました。西コースは2003年から「日本ゴルフツアー選手権宍戸カップ」が開催されており、距離があり難易度も高い本格的なチャンピオンコース。東コースもフェアウェイのアンジュレーションと同じくたっぷりの距離のある厳しく美しいコースでした。二つのコースに別れたので、参加者が多いにもかかわらずスムーズにプレーが進行し、天候が心配されましたが、プレーにはちょうど良い気候で、何とか最終組まで雨に降られずにホールアウトすることができました。

大会の結果としては、新ペリア方式によるハンディキャップ算出の運・不運があって、残念ながら上位入賞者は他の支部の参加者に譲らざるを得ませんでした。

しかし、あと2打で一輸送の **さん** (西コース) が、ベストグロスの栄冠を手にすることができた好スコア(82)でホールアウトするなど、新東京のレベルの高さを示してくれました。松野さんは、難しいコースにもかかわらず午前中には38のスコアでまわり、ニコニコの昼食でした。一輸送から参加した **さん**、 **さん**、

さんらが、それぞれ飛賞に当たって豪華賞品を持ち帰りました。新東京からの参加者は、それぞれが実力を発揮しながら、他支部からの参加者とも打ち解けて楽しい一日となり、パーティーでは、新東京からの転勤者の元気な顔も多く見られ、ゴルフ談義で、多いに盛り上がりました。

参加者
募集中

第15回支部ゴルフ大会

6月6日(月)に開催決定!

今年はセベ・バレストロスゴルフクラブで

支部結成以来、毎年恒例行事の「新東京支部第15回ゴルフ大会」は、セベ・バレストロスゴルフクラブにおいて、6月6日(月)に開催します。

霞ヶ浦湖畔の丘陵地に展開する英国風の美しい景観と豊かな戦略性を兼ね備えたコースです。優勝の栄冠を手にするのは誰か? 多くの組合員の皆さんの参加を呼びかけます。例年通り、ちょっと豪華な賞品を多数用意します。参加を希望される方は、支部組合事務室にある参加申込用紙を使って、お早めにお申し込み下さい。



◇とき 2005年6月6日(月)

◇ところ セベ・バレストロスゴルフクラブ

*常磐自動車道利用の場合

桜土浦ICから約30分

*東関東自動車道利用の場合

大栄ICより約24km

◇プレー代(参加費込み) 13,000円(予定)

[GF・CF・乗用カート・昼食・ワンドリンク・パーティー代等]

◇大会規模 40名

◇参加申込締切日 5月27日(金) 定員になり次第締切。

2005 中部連絡会野球大会

東京パーセル2連覇ならず!!

— 東京地本大会でのリベンジを —

5月17日夢の島グラウンドで行われた中部連絡会野球大会は、昨年優勝の東京パーセルがあと1歩のところまで惜しくも敗れ大会2連覇はならなかった。

○準決勝 対「オール日本橋」戦

東京パーセルは初回、
のタイムリーや相手エラー等で幸先よく5点を先制。2回にも
のランニングホームラン。3回には、
のタイムリーで1点追加。更に4回にも
の2点タイムリー等で計3点を上げた。投げては先発の
が3点を失ったものの、初回からの大量点に守られ5回コールドで決勝に駒を進めた。

	1	2	3	4	5	6	7	合計
東京パーセル	5	1	1	3	0			10
オール日本橋	1	0	0	0	2×			3

○決勝 対「東京国際」戦

東京パーセルは初回、
のタイムリーで1点。4回には
のランニングホームランで1点追加しリードを広げる。しかし4回に2点を失い白熱したゲーム展開に。延長サドンデスも頭をかすめた7回裏、劇的なサヨナラ負けで惜しくも準優勝に。東京地本大会でのリベンジと全国大会へ向け更なる奮起を期待したい。

	1	2	3	4	5	6	7	合計
東京パーセル	1	0	0	1	0	0	0	2
東京国際	0	0	0	2	0	0	1×	3

尚、敢闘賞に (三小) 選手が選ばれた。

※トーナメント表は裏面を参照して下さい。

最近、巷で噂の郵政民営化！

ここ最近、ニュースで聞かない日はないと言うぐらい毎日取り上げられている郵政民営化問題。小泉純一郎氏は何を考え、何を狙っているのか、なぜ不当に行おうとしているのかが全く判らない。近頃では「適切に判断致します」や「慎重に対処致します」と言った言葉の一点張り。郵政民営化にしても然り。噂によれば小泉氏は銀行族の出身で、郵政大臣をした時に特定局長会に相手にされなかったの、その腹いせに郵政民営化を行うのではないかという噂もある。噂は様々あるが、どれが本当の事なのか全く判らない。つい先日も東京では有明コロシアムで1万人郵政民営化反対集会を行い、昨日は大阪で同じ様な反対集会が行われた。郵便局ファンの会や特定局長会を中心とした様々なイベントや集いが全国で行われている。全国民レベルで言えば民営化賛成の人はほとんどいない。そこで私達はなぜ民営化反対なのかという事の入り口の部分をいくつか紹介しよう。

『前例のない健全経営公企業の民営化』

郵政事業は、巨額の累積債務と多額の利子補給(補助金)を受けて破綻した旧国鉄の場合と異なり、郵政事業の経営状態は総じて良好。この5年間でむしろ旧国鉄の債務返済のために、総額で1兆円もの郵貯利益を拠出金として補填した。しかも、皆さんご存じの通り郵政事業や郵政職員の給与等に税金は一切投入されておらず、また、ストや値上げで国民・利用者から非難されているわけでもない。今回の郵政民営化に対して、国民・利用者からも「そもそもなぜ民営化するのか」の基本的な点が判らないと言う意見が大多数である。今、うまくいっている郵政三事業をなぜ解体して、国民共有のネットワーク・インフラを分割・分断

するのかに対しての説明責任も極めて不十分である。従って、今回の小泉氏による郵政民営化推進は、世界にも類を見ない「健全経営公企業」の分割・民営化であり、歴史に禍根を残すことになると思われ、同時にその手法は、議会制民主主義を逸脱していると言われる。

『法令に抵触する恐れのある民営化』

政府は、2003年4月に日本郵政公社を発足させたばかりであり、そのために数年にわたる議論と多大の労力(時間とコスト)を傾注して、新しい法律(日本郵政公社法や信書便法など)の制定や旧法律の改正、政・省令等の改正、並びに詳細かつ膨大なシステム変更等を実施して日本郵政公社を発足した経緯がある。多大な国税と、関係者の努力を水泡に帰すような今回の郵政民営化基本方針の閣議決定は、国民感情からしてもとうてい納得できない。「中央省庁等改革基本法」第33条第1項第6号の条文には、2003年4月1日に発足した日本郵政公社の設立によって、郵政民営化の議論に終止符を打つことが明記されている。今回の郵政民営化の推進は、法令に抵触する恐れがあるということ。それと同時に、政府がすでに実施している郵政民営化のためのPR・宣伝費用(報道によると6億円)の使途と手法も問題がある。といった様々な問題に対して説明責任が不十分で全く触れられておらず不当に民営化されようとしている!これは民営化問題のほんの入り口でしかない。他にももっとたくさん問題がある。皆さん他人事ではありません。民営化法案が提出された今だからこそ、みんながもっと力をあわせて頑張る時です。選挙活動ではありませんが【清き一票を】精神で一致団結し、郵政民営化反対運動に乗り出しましょう。

日 新 東 京 刊	NO. 3837	2005年 5月26日(木)
	日本郵政公社労働組合 新東京支部 編集委員会	
	03-5690-2847	内線 4163

事業業績を金額で上積み妥結!

☆夏期一時金2.15か月+10,000円

☆非常勤職員もプラス4,000円

—支給日6月30日—

05春季生活闘争情報

05春季生活闘争における新賃金交渉の積み残しとして精力的に交渉展開してきた夏期一時金をめぐる中央交渉は、菰田委員長・生田総裁によるトップ交渉によって夏期一時金として昨年実績を上回る「2.15か月」に+α10,000円(短時間5,000円)を、非常勤については最高でプラス4,000円の回答を引き出したことから、本日、最終妥結を図った。

支給日は6月30日以降、準備出来次第。

また、同日、共済組合職員についても同様の内容で妥結した。

1. 05新賃金交渉は4月27日、俸給表の完成形実現を図り、一定の整理を図ってきたが、同時に求めていた夏期一時金業績反映分の上積みについては、総裁の「16年度決算数値を見て判断する」との見解を受け、継続交渉扱いとしていた経過にある。

2. 今回の回答引き出しに至るにあたり、当初、公社側は「決算数値が昨年同程度になるとの見込みの中、プラス額は3,000円どしたい」との回答を示してきたが、本部は「前年度の組合員の様々な努力が数値となって表れたものであり、今後の職員に対するインセンティブ高揚に繋がるよう先行投資の視点に立つべき」として再回答を強く要求、最終的に本日、「2.15か月+10,000円」の上積み回答を引き出すことができた。

あわせて、前年度プラス3,000円の上積み措置時には適用外とされていた非常勤職員にも評価制度導入に基づき「貢献度を考慮するべき」として上積みを求めてきた結果、最高4000円のプラスαを引き出したところである。

整理した概要は以下のとおり。

常勤職員

支給対象

平成17年6月1日(以下「基準日」)現在在職する常勤職員及び基準日前1か月以内に退職した常勤職員

計算式

(俸給の月額+扶養手当の月額+調整手当の月額+職務段階別等加算) × 基準日以前
6か月の在職期間に応じ次に定める月数

■在職期間6月	2. 15月
■在職期間3月以上6月未満	1. 29月
■在職期間3月未満	0. 645月

+α額 10,000円

※ +αは在職期間により調整
(6か月未満は60/100、3か月未満は30/100)

再任用職員

支給対象

常勤職員と同じ

計算式

(俸給の月額+調整手当の月額+職務段階別等加算) × 基準日以前6か月の在職期間に
応じ次に定める月数

■在職期間6月	1. 1月
■在職期間3月以上6月未満	0. 66月
■在職期間3月未満	0. 33月

+α額 フルタイム勤務者 10,000円

短時間勤務者 5,000円

※ +αは勤務時間により調整 (短時間勤務者は50%)

※ 在職期間による調整は常勤職員と同じ。

ゆうメイト

支給対象

基準日に雇用されているゆうメイトで、基準日以前6か月における実際勤務日数が6
0日以上ある者

計算式

平均基本賃金月額 × 0.3 × 基準日以前6か月の実際勤務日数に応じ次に定める割合

■実勤日数60日以上80日未満	1
■実勤日数80日以上100日未満	1. 1
■実勤日数100日以上120日未満	1. 2
■実勤日数120日以上	1. 3

+α額 Aランク4時間超 4,000円

4時間以内 2,000円

Bランク時間超 2,000円

4時間以内 1,000円

※ 4時間超 ① > ②

4時間以内 ① ≤ ②

①・・基準日前6か月の正規の勤務時間総数 ÷ 6

②・・84H (21日 × 4H)

新東京

NO 3839

2005年
5月30日(月)

日本郵政公社
労働組合
新東京支部
編集委員会

03-5690-2847
内線 4163

三宅島の未来づくりにも、 あなたも参加しませんか？

今、三宅島は復興に向けて頑張っています。私も三宅島の復興活動に、ボランティアとして参加させてもらいました。四月に行われたワークショップに、青年部の力も役に立てようという事に参加する。ボランティアを受けました。

いました。私は地元の方に三宅島へ行ってきました。七日の夜に竹芝を出港した船は、八日の早朝に三宅島の三池港に入港しました。船を下りたとき、鼻をつきました。その朝泊るバスに乗り、寝かす小学校跡へ向かい、

ました。少し仮眠をとった後、朝食をとり、午前中だけ作業をしました。三宅島の民家は、四年間の内に降り積もった火山灰が数十センチも積もつていて、この灰が家の土台をだめにしてしまう可能性があります。また、灰は水はけが悪くぬれるととても滑りやすくなるため、お年寄りには大変危険です。とにかくこの灰を取り除くのが重労働で、庭が広がったというところもあり、全ての作業を終えるのに丸二日かかりました。作業を終えた後は、宿舎へ戻り、みんなでお風呂に入り、飲みます。おつかい



まみを購入していきま
 夕食の後はみんなで宴
 をしながら、今日の疲
 を癒します。今回はゴ
 ルデンウイークが絡んで
 いたというところもあり
 学生が目立ちました。
 て短い期間でしたが、
 たも充実した4日間とし
 アの作業中はボロボロ
 い帽子をかぶる方もあ
 ます。透し暑いので、
 よく「透し暑いので、
 声を掛け、さらさら
 ました。さらさらした
 ました。さらさらした
 が、さらさらした。

JPU第60回定期全国大会(奈良市)

支部オルグ日程のお知らせ

日時： 6月 2日(木)～ 4日(土)
 7日(火)～ 9日(木)
 共通関係 10日(金)

場所： 1F 第一研修室・5F 研修室
 を予定しています。

議題： ①第一号議案2005年度運動方針
 「補強」(案)
 ②第二号議案2005年度財政方針(案)
 及び2005年度予算(案)

組合員のみなさんが、出席できる日時等を
 分会役員までお知らせ下さい。